

# シマダヤグループ行動規範を実践しています

シマダヤグループ行動規範とは、経営コンセプトの「おいしい笑顔をお届けします」の精神を具体的行動に移す際、守るべき重要な事項を、主にコンプライアンスの観点からまとめたものであり、シマダヤグループのあらゆる事業活動において優先されるものです。その6つの行動規範に則り実践をしている事例をご紹介します。



## 規範1 安全な商品とサービスを提供します

### シマダヤの品質に対する考え方

シマダヤグループでは「シマダヤ品質基本方針」に基づき、日々の活動に取り組んでいます。当方針では品質を商品品質としてだけでなく、組織や活動の質と定義しています。社員一人ひとりが「品質」を意識し、お客様への安全な商品とサービスの提供を何より優先することが重要であると考えています。



### 食品安全マネジメントシステム規格(FSSC22000)の取得

シマダヤグループ工場では、工場の管理レベルを向上させ、商品の安全・安心への信頼性を高めるため、HACCPを含む高度な国際規格であるFSSC22000に取り組み、2019年9月現在で9工場が認証を取得しています。

▶ FSSC22000認証取得工場はシマダヤグループ工場(P.4)をご覧ください。

### 安全・安心に配慮した生産体制

シマダヤグループ工場では各製造工程における異物除去措置や防犯カメラの設置、製造現場への入場管理清掃やメンテナンス、微生物検査・官能検査、異物混入防止対策等を実施しています。また、温度・湿度管理や、細菌が商品に付着しないよう「クリーン&コールドシステム\*」による品質管理を行っています。



\*クリーン&コールドシステム:ゆであがった麺に細菌がつかないように、機械を清掃・殺菌し、細菌が増えないように冷却した商品を冷蔵保存・冷蔵輸送するシステムのことです。出来上がった麺は徹底的な温度管理のもと10℃以下の冷蔵庫で保存され、冷蔵車で運ばれます。

## 規範2 お客様の満足と安心が得られるように最大限の努力をします

### お客様の声への対応

シマダヤグループでは、お電話、お手紙、メール等で寄せられるお客様からの様々なお問い合わせに対し、迅速かつ正確にお応えしています。お客様からいただいた貴重な声は、日報やお客様相談室通信により関連部門に伝え、より良い商品づくりに活かしています。

### ゆで麺の個包装を開けやすく改良しました

- ゆで麺類の右上にギザギザの切り口をつけ、手で簡単に開けられるようにしました。
- 切り口のデザインを入れ、どこから開ければ良いか一目でわかるようにしました。



### 鍋焼うどんの切り口を変更しました

- 切り口の位置を変更し、スムーズに開けられるようにしました。
- 調理の失敗を防ぐために、注意喚起を大きく入れました。



### 食品表示法への対応

シマダヤグループでは2015年4月より施行された食品表示法への対応を進めています。遵守事項のひとつである栄養成分表示の義務化について、従来のナトリウム表示を食塩相当量に換算した表示に変更しました。

また、シマダヤ独自の取り組みとして、生ラーメンや生冷し中華では、規定の茹で時間で調理した後の食塩相当量をめんとスープに分けて記載しています。

栄養成分表示	
製品1食(158g)当たり	
エネルギー	414kcal
たんぱく質	13.9g
脂質	8.9g
食塩相当量	69.6g
	7.2g
(麺類類別の食塩相当量)	めん 0.7g
(食塩相当量)	スープ 5.1g

(生ラーメンの栄養成分表示例)

## 規範3 法令を遵守し社会的理念に則った企業活動を進めます

### リスクマネジメントの推進

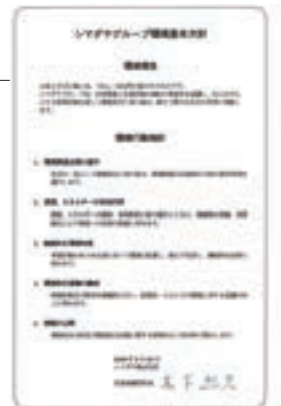
シマダヤグループでは、企業として存続・発展するために、その障壁となるリスクを正確に把握し、危機発生時の損失を極小化するリスクマネジメントに取り組んでいます。シマダヤグループ全体で、コンプライアンスを含めて想定されるリスクを洗い出し、リスクの発生要因を排除・削減するための実行計画を策定し、取り組みを推進しています。

## 規範4 地球環境問題に積極的、自主的に取り組みます

### 環境マネジメントシステムの推進

シマダヤグループでは「シマダヤグループ環境基本方針」のもと、中期環境目的・目標を掲げ、その達成に向けて、各部門で業務に沿った目的・目標を設定し、取り組みを推進しています。

▶ 「シマダヤグループ環境基本方針」、「環境推進体制」及び、2018年度の取り組み結果は環境報告(P.15~17)をご覧ください。



## 規範5 安全で働きやすい職場環境の確保に努めます

シマダヤ(株)では仕事と家庭の両立支援及び女性の活躍推進に向けての行動計画を策定し、取り組みを進めています。

### 仕事と家庭の両立支援に向けて

社員が仕事と家庭を両立させられるよう働きやすい職場環境を作ることによって、効率よく働くとともに、各人の能力を発揮して充実した生活を送ることを目的とし、次の行動計画を実施しています。

### 女性の活躍推進に向けて

女性が継続就業し活躍できる雇用環境の整備を行うために次の行動計画を実施しています。

計画期間	2018年4月1日から 2021年3月31日までの3年間
目標	計画期間中に生産性を向上させ、1人当たりの年間総労働時間を3%削減(2018年度比)する

計画期間	2016年4月1日から 2021年3月31日までの5年間
目標	全社員に占める女性の割合を25%以上とする

## 規範6 よき「企業市民」として積極的に社会貢献活動を行います

シマダヤグループでは、夏祭りや流しそうめん等の地域イベントへの参加や、めん打ち教室や工場見学受け入れ等の食育活動に取り組んでいます。また、年に1回グループ内で「社会・環境活動表彰」を実施し、社会・環境活動に対するモチベーション向上を図っています。

▶ 2018年度の取り組みは社会性報告(P.13~14)、「社会・環境活動表彰」は環境報告(P.17)をご覧ください。

